

(別紙4(2))

事業所名 : グループホーム若松ぎのわん

作成日 : 平成 23 年 2 月 28 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	介護計画(ケアプラン)とケア実施記録との整合性とポイントの絞込みが不十分である。	ケア実施記録とケアプランとの整合性を図り、担当者会議で話し合われたケア内容を明確化できるような記録内容にする。	・職員ミーティングで記録の要点について話し合い、職員同士の意思統一を図る。 ・毎月1回、記録内容について管理者ケアマネ、教育係が記録の点検を行い整合性を確認する。	6ヶ月
2	33	入居者の看取りについての指針作りが未完成。	法人の看取りに付いての方針を基本にして、グループホームの指針作りを行う。	・法人の看取りに付いての統一した方向性の確認 ・看取りについての勉強会を開催し認識をひとつにする。 ・看取りのバックアップを支援できる医師の確保。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。